



6月号
No.506



(本校 HP はここから)

横浜市立都田小学校 令和8年 5月 29日

つた あ そだ ちから
伝え合いから育つ力

ふくこうちょう いちかわ ゆきこ
副校長 市川 由紀子

6月に入り、蒸し暑さを感じる季節となりました。子どもたちは、新しい学年や学級にも慣れ、落ち着いて学校生活を送っています。

本校では今年度、互いを認め合いながら学び合い、自分の考えをもつ子の育成を目指しています。友達と考えを伝え合う中で考えを深める学びとともに、「自信をもつこと」「思いやること」「自分で考えて行動すること」など、心の成長も大切にしています。日々の中で「できた」「頑張れた」と感じる経験が、子どもたちの安心感や意欲につながると考えています。

ある学級を訪れた際、一人の子どもが、それまでより少し親しみを込めて「市川先生」と苗字で声をかけてくれました。うれしくなり、「ありがとう」と伝えると、その後も自然に声をかけてくれるようになり、その様子は周りの子どもたちにも広がっていきました。

何気ない出来事でしたが、子どもたちは自分のよさや行動の価値に気付いていないことも多くあります。だからこそ、大人が「ありがとう」「うれしかったよ」「頑張ったね」などと声をかけて認めていくことが、子どもたちの自信や前向きな行動につながると感じています。こうした関わりの積み重ねが、子ども同士が認め合い、高め合う雰囲気育てていくのだと思います。

また、先日、学校運営協議会で地域の方から「あいさつがよくなってきた」というお話もいただきました。子どもたちは地域の中でも見守られながら育っています。こうした声も子どもたちに伝え、自信や意欲につなげていきたいと思えます。

いよいよ6月は130周年記念式典です。

今後とも、本校の教育活動に温かいご理解をいただきますよう、よろしくお願いいたします。